

学生・教員・職員でクラブ活動・教育活動を活性化 新しい大学内組織「追風(おいかぜ)」発足

追手門学院大学(大阪府茨木市、学長：川原俊明)は、従来の学生自治組織を発展させ、教員、職員、学生による三位一体で大学の活性化に取り組む新大学内組織、学友会「追風(おいかぜ)」を発足させることになり、12月21日に総会を開催して設立を宣言します。

当日は新組織の会長に就任する川原俊明学長をはじめ、組織運営の中核となる委員長、副委員長、6学部の代表、クラブ・サークルの代表、大学祭運営の代表の学生、学部・機構の教員、学生部の職員が一堂に介し、設立宣言を行います。

本学は6学部・1機構・大学院4研究科から成る学生数約6,800人の中規模の文系大学です。近年は、全国に先がけて教授会の諮問機関化による迅速な意思決定を可能としたガバナンス改革、学力偏重の選抜型入試からの転換を図る育成型入試の「アサーティブプログラム・アサーティブ入試」、全教職員で支える就職支援などで5年連続志願者増を記録し、中規模大学の改革モデルとして注目を集めています。

このたびの新大学内組織「追風」の発足により、学生のクラブ・サークル活動から学部での教育・研究活動まで、学生生活すべてを学生・教員・職員でつくり上げ、大学運営の新しいモデルに挑戦していきます。こうした組織は本学独自のもので全国的にも例はありません。

追手門学院大学の新たなチャレンジをぜひ取材ください。

【ポイント】

- 学生・教員・職員でクラブ活動・教育活動を活性化する新大学内組織「追風」を発足
- 本学独自の組織であり、全国的にも例のない新しい挑戦
- 総会では設立宣言を実施

【開催概要】

日 時：2017年12月21日(木) 17時から

会 場：追手門学院大学 5号館 5605 教室 (大阪府茨木市西安威 2-1-15)

出席者：学生、教職員 約25人

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 谷ノ内・足立